

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アルス美容専門学校

教科名	ヘア・メイク・ネイル【実務経験のある教員等による授業科目】	年間授業時間数	120時間
到達目標	基本的なパーソナルメイクが出来るようになる。 検定及び、修了試験の合格をする		
成績評価の方法・基準	授業態度、修了試験合否、検定試験合否の結果等の内容を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。		
授業の方法	講義・演習・実技		
実施時期	1学年	2学期に実施	2学年
授業の回数	授業の内容		実施しない
		プリント等	備考
1	メイクアップの効果		
2	技術者としての心得		
3	準備 片づけ		
4	メイクアップアイテム		
5	理想的な顔バランス		
6	パーツバランスと印象		
7	輪郭と印象		
8	ナチュラルメイクアップ		
9	肌の基礎知識 皮膚		
10	美しい肌とは		
11	肌トラブル		
12	加齢による皮膚の変化		
13	メイクアップ実践 メイクアップ前のスキンケア		
14	ベースメイク		
15	ベースメイク		
16	ベースメイク		
17	ベースメイク		
18	ベースメイク		
19	ベースメイク		
20	ベースメイク		
21	ベースメイク		
22	ベースメイク		
23	ベースメイク		
24	アイメイク		
25	アイメイク		
26	アイメイク		
27	アイメイク		
28	アイメイク		
29	アイメイク		
30	アイメイク		
31	アイメイク		
32	アイメイク		
33	アイメイク		
34	アイブロウ		
35	アイブロウ		
36	アイブロウ		
37	アイブロウ		
38	アイブロウ		
39	アイブロウ		
40	アイブロウ		
41	アイブロウ		
42	アイブロウ		
43	アイブロウ		
44	チーク		

実施時期	1学年	2学期に実施	2学年	実施しない	
授業の回数	授業の内容			プリント等	備考
45	チーク				
46	ハイライト				
47	ハイライト				
48	シェイディング				
49	シェイディング				
50	リップ				
51	リップ				
52	トータルバランス				
53	トータルバランス				
54	トータルバランス				
55	イメージメイクアップ				
56	Image Make-up Lesson				
57	Image Make-up Lesson				
58	Image Make-up Lesson				
59	Image Make-up Lesson				
60	Image Make-up Lesson				
61	ネイル概論				
62	皮膚科学				
63	解剖生理学				
64	爪の病気とトラブル				
65	消毒法				
66	マッサージ理論				
67	香粧品学				
68	プロフェッショナリズム				
69	実技理論				
70	ブレマニキュア				
71	ブレマニキュア				
72	ファイル				
73	ファイル				
74	ファイル				
75	ファイル				
76	甘皮処理				
77	甘皮処理				
78	甘皮処理				
79	甘皮処理				
80	カラーリング				
81	カラーリング				
82	カラーリング				
83	カラーリング				
84	マッサージ				
85	マッサージ				
86	マッサージ				
87	フラットアート				
88	フラットアート				
89	フラットアート				
90	フラットアート				
91	ジェルネイルの基礎理論				
92	ジェルネイルの歴史				
93	ジェルネイルの特徴				
94	ジェルネイルの基材理論				
95	光と重合の基礎知識				
96	アクリルとの違いと注意点				
97	実技 ジェルカラーリング				
98	実技 ジェルカラーリング				
99	実技 ジェルカラーリング				
100	実技 ジェルカラーリング				
101	実技 ジェルカラーリング				
102	グラデーション				
103	グラデーション				
104	グラデーション				

実施時期	1学年	2学期に実施	2学年	実施しない	
授業の回数	授業の内容			プリント等	備考
105	グラデーション				
106	グラデーション				
107	花のアート				
108	花のアート				
109	花のアート				
110	花のアート				
111	花のアート				
112	オフ				
113	オフ				
114	オフ				
115	イクステンション(5mm程度)				
116	イクステンション(5mm程度)				
117	イクステンション(5mm程度)				
118	イクステンション(5mm程度)				
119	イクステンション(5mm程度)				
120	イクステンション(5mm程度)				

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アルス美容専門学校

教科名	パーソナルカラー・色彩学【実務経験のある教員等による授業科目】	授業時間数	30時間
到達目標	色彩学の楽しさを体験する。美容師としてお客様にお似合いのカラーリングの提案ができるようになる。 検定の合格をする。		
成績評価の方法・基準	プリント提出状況、授業態度、検定の可否等の内容を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下		
授業の方法	講義		
実施時期	1学年	1.2学期に実施	2学年 実施しない
授業の回数	授業の内容		プリント等 備考
1	色のはたらき		
2	色はなぜ見えるのか？		
3	眼のしくみ		
4	照明と色の見え方		
5	混色		
6	色の分類と三属性		
7	PCCS 色相～等色相面		
8	PCCS 色立体～色相とトーンによる色の表示方法		
9	言葉による色表示		
10	色の心理的効果 暖色と寒色～軽い色と重い色		
11	興奮する色と沈静する色～色の連想と象徴		
12	色の視覚効果 負の残像～色対比		
13	同化効果～視覚効果のまとめと演習		
14	色の知覚的効果		
15	配色の基本的な考え方		
16	色相に共通性がある配色		
17	色相にやや違いがある配色		
18	色相に対照性がある配色		
19	トーンから配色を考える		
20	配色の基本的な技法		
21	配色演習の解答例と解説		
22	色彩と構成		
23	色彩と生活		
24	ファッションとは		
25	ファッションコーディネートにおける色彩～色相を主体としたカラーコーディネート		
26	トーンを主体としたカラーコーディネート～色相とトーンを組み合わせたカラーコーディネート		
27	インテリアと色彩		
28	インテリアのカラーコーディネーション～インテリアの配色		
29	インテリアにおける色の心理的効果～インテリアにおける色彩検定		
30	巻末 慣用色名～		

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アルス美容専門学校

教科名	ビジネスマナー【実務経験のある教員等による授業科目】	授業時間数	30時間
到達目標	美容院等のサロンで働く職業人としての必要なマナー・常識の基礎を身につけることを目標とする 学内試験の合格をする		
成績評価の方法・基準	美容院等サロンにおける、立ち居振舞い習得とロールプレイ演習、学内試験等の内容を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下		
授業の方法	講義・演習		
実施時期	1学年	1学期に実施	2学年 実施しない
授業の回数	授業の内容		プリント等 備考
1	はじめに		
2	職場での基本モラル		
3	職場での身だしなみ		
4	職場での身だしなみ		
5	職場での人間関係		
6	職場での人間関係		
7	職場での人間関係		
8	正しい動作 あいさつ		
9	基本動作(立ち姿勢、歩き方、おじぎなど)		
10	基本動作(立ち姿勢、歩き方、おじぎなど)		
11	実践トレーニング		
12	言葉づかい 話し方、聞き方		
13	敬語		
14	人の呼び方		
15	実践トレーニング		
16	実践トレーニング		
17	接客の基礎 接遇		
18	接客対応		
19	接客対応		
20	接客対応		
21	実践トレーニング		
22	電話対応の基礎 電話の受け方		
23	電話対応の基礎 電話の受け方		
24	電話のかけ方		
25	実践トレーニング		
26	実践トレーニング		
27	名刺交換、紹介、訪問、座席の順番		
28	冠婚葬祭		
29	冠婚葬祭		
30	履歴書の書き方		

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アルス美容専門学校

教科名	運営管理【実務経験のある教員等による授業科目】	授業時間数	30時間
到達目標	美容業の運営管理について、マーケティング、接客、経営管理、労務管理、健康管理の各方面から考察し、基本的な内容を理解する。		
成績評価の方法・基準	試験等において、美容業の運営管理について、マーケティング、接客、経営管理、労務管理、健康管理の各方面の基本的な内容の理解等を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下		
授業の方法	講義		
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年 実施しない
授業の回数	授業の内容		プリント等 備考
1	接客 現場が求める人		
2	よい社会人であるために～お客様を考える		
3	お客様に接するということ～接客とは何か		
4	よい接客を考える～よい接客者の基本的要素		
5	接客者の心構え～計画の必要性		
6	接客の環境づくり～接客の範囲		
7	接客の流れとポイント①②		
8	接客の流れとポイント③④		
9	接客にかかわるトラブル・事故～接客で発生が予想される問題①		
10	接客で発生が予想される問題②～問題への対処		
11	お客様に選んでもらうということ		
12	お客様に選ばれることはどれほど難しいか		
13	よい店はどんな店か		
14	経営戦略の基礎①		
15	経営戦略の基礎②		
16	経営者としての感覚を養う		
17	競争の現状		
18	「世の中」についての知識		
19	マーケティング		
20	価値をつくる		
21	価値の実態		
22	満足の姿		
23	価値を形にしてい		
24	マーケティング・ミックス		
25	価値の役割		
26	お客様のための窓口(インターフェイス)		
27	お客様との対話(情報発信)		
28	お客様との対話(お客様の意見を聞く)		
29	物的要因～インターネットの活用		
30	サービスをシステム化してい		

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アルス美容専門学校

教科名	香粧品化学【実務経験のある教員等による授業科目】	授業時間数	60時間
到達目標	美容師の使用する道具や器具または薬剤等について、最低限の知識を得ること。危険、事故を防止する観点を身につける。		
成績評価の方法・基準	授業態度、小テスト結果、期末試験結果等を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下		
授業の方法	講義		
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年 1.2.3学期に実施
授業の回数	授業の内容		プリント等 備考
1	香粧品の社会的意義と品質特性		
2	香粧品の社会的意義と品質特性		
3	香粧品の規制 香粧品の定義、製造販売の規制		
4	香粧品の規制 香粧品の定義、製造販売の規制		
5	香粧品の規制 香粧品の品質等の規制、表示広告の規制		
6	香粧品の規制 香粧品の品質等の規制、表示広告の規制		
7	水性原料		
8	水性原料		
9	油性原料		
10	油性原料		
11	界面活性剤の基本的性質		
12	界面活性剤の基本的性質		
13	界面活性剤の種類、界面活性剤の香粧品への応用		
14	界面活性剤の種類、界面活性剤の香粧品への応用		
15	香粧品の社会的意義と品質特性		
16	香粧品の規制 香粧品の定義、製造販売の規制		
17	香粧品の規制 香粧品の品質等の規制、表示広告の規制		
18	水性原料		
19	油性原料		
20	界面活性剤の基本的性質		
21	界面活性剤の種類、界面活性剤の香粧品への応用		
22	高分子化合物		
23	色材		
24	香料		
25	化粧品原料の品質保持に用いられる配合成分、機能		
26	その他の特殊成分		
27	皮膚清浄用香粧品		
28	化粧水		
29	クリーム・乳液の皮膚への作用、種類と機能		
30	乳液の種類と機能		
31	その他の基礎香粧品		
32	メイクアップ用香粧品の種類と剤形		
33	ベースメイクアップ香粧品		
34	ポイントメイクアップ香粧品 紅類、アイメイクアップ香粧品		
35	ポイントメイクアップ香粧品 美爪用香粧品類		
36	頭皮や毛髪の性状		
37	シャンプー剤		
38	スタイリング剤の性能、油性・液状スタイリング剤		
39	スタイリング剤 高分子物質を基材とするスタイリング剤		
40	パーマ剤の原理～パーマ剤第1剤		
41	パーマ剤第2剤、パーマ剤の使用上の注意		
42	ヘアカラーの種類と染毛メカニズム～脱色剤・脱染剤		
43	永久染毛剤		

授業の方法	講義			
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
44	ヘアカラーの使用上の注意			
45	育毛剤			
46	芳香製品			
47	特殊香粧品			
48	香粧品の安定性と取り扱い上の注意			
49	香粧品の安全性			
50	物質の構成			
51	化学結合			
52	物質の量と変化			
53	溶液とその性質			
54	コロイド			
55	酸と塩基の性質			
56	中和反応と塩			
57	酸化と還元反応			
58	有機化合物	低分子化合物		
59	有機化合物	低分子化合物		
60	有機化合物	高分子化合物		

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アルス美容専門学校

教科名	美容技術理論【実務経験のある教員等による授業科目】	授業時間数	150時間
到達目標	美容の技術を容易に行うための基本的な理論を学び知識を得て、「なぜそうなるのか」を説明するチカラをつける。		
成績評価の方法・基準	授業態度、提出物の提出状況、小テスト結果、期末試験結果等の内容を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下		
授業の方法	講義		
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年 1.2.3学期に実施
授業の回数	授業の内容		プリント等 備考
1	美容技術理論を学ぶにあたって 美容理論と美容技術		
2	美容技術における作業姿勢		
3	美容技術に必要な人体各部の名称		
4	第1章 美容技術における用具		
5	第1章 コーム		
6	第1章 ブラシ		
7	第1章 シザーズ		
8	第1章 レザー		
9	第1章 ピン類、ヘアクリップ		
10	第1章 ロッド		
11	第1章 ローラー		
12	第1章 ヘアアイロン		
13	第1章 ヘアドライヤー		
14	第1章 ヘアスチーマー		
15	第1章 遠赤外線機		
16	第2章 シャンプーイング総論		
17	第2章 サイドシャンプー		
18	第2章 バックシャンプー		
19	第2章 リンス・コンディショナー・トリートメント		
20	第2章 スカルプトリートメント		
21	第2章 ヘッドスパ		
22	第3章 ヘアカットिंगとは		
23	第3章 シザーズとレザーの扱い方		
24	第3章 ヘアカットिंगの正しい姿勢		
25	第3章 ブロッキング		
26	第3章 ヘアカットिंगの基礎理論		
27	第3章 ベーシックなカット技法		
28	第3章 シザーズによるカット技法		
29	第3章 レザーによるカット技法		
30	第4章 パーマネントウェーブの歴史と現在		
31	第4章 パーマネントウェーブの理論		
32	第4章 パーマ剤の分類		
33	第4章 パーマ剤に関する注意事項		
34	第4章 パーマネントウェーブ技術		
35	第4章 ワインディングのバリエーション		
36	第4章 縮毛矯正(高温整髪用アイロン使用)		
37	第5章 ヘアセッティングとは		
38	第5章 ヘアパーティング		
39	第5章 ヘアシェーピング		
40	第5章 ヘアカーリング		
41	第5章 ヘアウエービング		
42	第5章 ローラーカーリング		
43	第5章 ブロードライ		

授業の方法	講義			
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
44	第5章 アイロンセッティング			
45	第5章 バックコーミング			
46	第5章 アップスタイル			
47	第5章 ウィッグとヘアピース			
48	第6章 ヘアカラーリング概論			
49	第6章 ヘアカラーの種類			
50	第6章 ヘアカラーのタイプ別特徴			
51	第6章 染毛のメカニズム			
52	第6章 色の基本			
53	第6章 毛髪のレベルとアンダートーン			
54	第6章 パッチテスト(皮膚貼布試験)			
55	第6章 染毛剤使用時の注意事項			
56	第6章 ヘアカラーリングの道具			
57	第6章 酸化染毛剤(アルカリ性タイプカラー)の技術手順			
58	第6章 酸性染毛料の技術手順			
59	第6章 ヘアブリーチ(脱色)			
60	参考資料 シャンプー剤の構成成分			
61	参考資料 ヘアトリートメント剤の構成成分			
62	第7章 エステティック概論			
63	第7章 皮膚の生理と構造			
64	第7章 カウンセリング			
65	第7章 美容におけるマッサージ理論			
66	第7章 フェイシャルケア技術			
67	第7章 フェイシャル及びデコルテマッサージ			
68	第7章 フェイシャルパック			
69	第7章 ボディケア技術			
70	第7章 ボディマッサージ			
71	第8章 ネイル技術概論			
72	第8章 ネイル技術の種類			
73	第8章 爪の構造と機能			
74	第8章 爪のカット形状			
75	第8章 ネイル技術と公衆衛生			
76	第8章 カウンセリング			
77	第8章 ネイルケア			
78	第8章 アーティフィシャルネイル			
79	第8章 手と足のマッサージ			
80	第9章 メイクアップ概論			
81	第9章 顔の形態学的な観察			
82	第9章 メイクアップと色彩			
83	第9章 皮膚の生理と構造			
84	第9章 メイクアップの道具			
85	第9章 スキンケア			
86	第9章 ベースメイクアップ			
87	第9章 アイメイクアップ			
88	第9章 アイブロウメイクアップ			
89	第9章 リップメイクアップ			
90	第9章 ブラッシュアップメイクアップ			
91	第9章 まつ毛エクステンション			
92	第10章 日本髪の由来			
93	第10章 日本髪の各部の名称			
94	第10章 日本髪の種類と特徴			
95	第10章 日本髪と調和			
96	第10章 日本髪の装飾品			
97	第10章 日本髪の結髪道具			
98	第10章 日本髪の結髪技術			
99	第10章 日本髪の手入れ			
100	第10章 かつら			
101	第11章 着付けの目的			

授業の方法	講義			
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
102	第11章 礼装			
103	第11章 着物と季節			
104	第11章 着物のいろいろ			
105	第11章 帯			
106	第11章 小物			
107	第11章 着物各部の名称			
108	第11章 着物のたたみ方			
109	第11章 着付けの一般的要領			
110	第11章 留袖着付け技術			
111	第11章 振袖着付け技術			
112	第11章 帯締め、帯揚げの結び方			
113	第11章 男子礼装羽織、袴着付け技術			
114	第11章 羽織のひもの結び方			
115	第11章 女子袴着付け技術			
116	第11章 婚礼着付けの際の注意事項			
117	第11章 和装花嫁			
118	第11章 洋装花嫁(ウエディングドレスの知識)			
119	和装生地 of 知識 季節と生地・仕立て			
120	TPO別和装基本ルール			

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アリス美容専門学校

教科名	文化論【実務経験のある教員等による授業科目】		授業時間数	60時間
到達目標	美容という職業を歴史を紐解きながら、社会生活の中でどのような位置づけになっているかを理解する。また、その役割を解明し今後の理美容業界の未来を予測するチカラをつける。			
成績評価の方法・基準	授業態度、提出物の提出状況、小テスト結果、期末試験結果等の内容を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。			
授業の方法	講義			
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
授業の回数	授業の内容		プリント等	備考
1	総論			
2	"			
3	日本の美容業の歴史 美容業の発生			
4	江戸時代の美容業			
5	近代の美容業			
6	"			
7	現代の美容業			
8	日本の理容業・美容業の歴史年表			
9	ファッション文化史 日本編 縄文・弥生・古墳時代			
10	"			
11	"			
12	"			
13	"			
14	"			
15	"			
16	"			
17	"			
18	"			
19	"			
20	"			
21	"			
22	"			
23	"			
24	"			
25	"			
26	"			
27	"			
28	"			
29	"			
30	"			
31	"			
32	"			
33	"			
34	"			
35	"			
36	"			
37	"			
38	"			
39	"			
40	"			
41	"			
42	"			
43	"			

授業の方法	講義			
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
44	〃	現代Ⅳ(2000年代以降)		
45	〃	〃		
46	ファッション文化史 西洋編	古代エジプト		
47	〃	古代ギリシャ・ローマ		
48	〃	〃		
49	〃	古代ゲルマン		
50	〃	中世ヨーロッパ		
51	〃	〃		
52	〃	〃		
53	〃	近世Ⅰ(16世紀)		
54	〃	〃		
55	〃	近世Ⅱ(17世紀)		
56	〃	〃		
57	〃	近世Ⅲ(18世紀)		
58	〃	〃		
59	〃	近代Ⅰ(18世紀末～19世紀初め)		
60	〃	近代Ⅱ(19世紀)		

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アルス美容専門学校

教科名	保健【実務経験のある教員等による授業科目】		授業時間数	90時間
到達目標	美容の技術を安全に行い、伝染病等を伝播する場とならないよう体の構造を把握する。病気についての知識を深め、感染症等の蔓延を未然に防ぐ能力をつける。			
成績評価の方法・基準	授業態度、提出物の提出状況、小テスト結果、期末試験結果等の内容を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下			
授業の方法	講義			
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
授業の回数	授業の内容		プリント等	備考
1	人体各部の名称			
2	頭部、顔部、頸部の体表解剖学			
3	〃			
4	細胞から系統まで			
5	体液のあらまし			
6	血液のあらまし			
7	骨の種類と構造			
8	骨の連結			
9	骨格器系とそのはたらき			
10	骨の保健			
11	筋の種類とその特徴			
12	主な骨格筋とそのはたらき			
13	顔面筋と表情運動			
14	理容・美容の作業と筋疲労			
15	筋系の保健			
16	神経系の成り立ち			
17	中枢神経とそのはたらき			
18	末梢神経とそのはたらき			
19	神経系の保健			
20	視覚			
21	聴覚			
22	平衡感覚			
23	味覚			
24	嗅覚			
25	皮膚感覚			
26	深部感覚と内蔵感覚			
27	血液循環の仕組み			
28	血液の循環経路			
29	心臓と血管のはたらき			
30	リンパ管系の仕組みとはたらき			
31	循環器系の保健			
32	呼吸器系のあらまし			
33	気道			
34	肺の仕組みとガス交換			
35	呼吸運動			
36	呼吸器系の保健			
37	消化器系のあらまし			
38	消化管の仕組み			
39	消化管のはたらき			
40	消化腺とそのはたらき			
41	消化と物質代謝			
42	消化器系の保健			
43	泌尿器系の仕組み			

授業の方法	講義			
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
44	泌尿器系のはたらき			
45	泌尿器系の保健			
46	人体とホルモン			
47	下垂体(脳下垂体)			
48	甲状腺と上皮小体			
49	膵臓			
50	副腎			
51	精巣と卵巣			
52	内分泌器系の調節機構			
53	ストレス			
54	内分泌器系の保健			
55	生理的適応			
56	免疫的適応			
57	〃			
58	皮膚の表面			
59	皮膚の断面			
60	表皮			
61	表皮と真皮の境			
62	真皮			
63	皮下組織			
64	皮膚の部位差			
65	皮膚付属器官の構造 毛			
66	〃			
67	皮膚付属器官の構造 脂腺(皮脂腺)			
68	〃 汗腺			
69	〃 爪			
70	皮膚の血管			
71	皮膚のリンパ管			
72	皮膚の神経			
73	対外保護作用			
74	体温調節作用			
75	知覚作用と皮膚反射			
76	分泌排泄作用			
77	呼吸作用			
78	吸収作用			
79	貯蔵作用			
80	免疫・解毒・排除作用			
81	ビタミンD形成作用			
82	表情作用			
83	再生作用			
84	毛のはたらき			
85	爪のはたらき			
86	皮膚と全身状態			
87	皮膚と精神			
88	皮膚と栄養			
89	皮膚と嗜好品			
90	皮膚と体内病変			

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アルス美容専門学校

教科名	衛生管理【実務経験のある教員等による授業科目】	授業時間数	90時間
到達目標	サロンでの業務を確実にを行うため、個人の衛生への関心、社会全体の公衆衛生・環境衛生の理解、感染症疾病予防法、消毒技術を身につけさせる。		
成績評価の方法・基準	授業態度、提出物の提出状況、小テスト結果、期末試験結果等の内容を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下		
授業の方法	講義		
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年 1.2.3学期に実施
授業の回数	授業の内容		プリント等 備考
1	公衆衛生の意義と課題		
2	欧米の公衆衛生の歩み		
3	我が国の公衆衛生の歩み		
4	理容師・美容師と公衆衛生		
5	保健所と理容業・美容業		
6	予防医学		
7	公衆衛生と統計		
8	母子保健		
9	成人・高齢者保健		
10	〃		
11	精神保健		
12	栄養と食物		
13	〃		
14	医療制度、医療保健制度		
15	介護保健制度		
16	環境衛生の概要～内容		
17	環境衛生の目的と意義・環境衛生活動		
18	空気と健康		
19	温度、湿度、気流(風)と健康		
20	水と健康		
21	日光と健康 気候と健康		
22	衣食住と健康 衣服の衛生		
23	食品の衛生		
24	住居の衛生		
25	上・下水道と廃棄物		
26	衛生害虫とネズミ		
27	公害と環境保全		
28	理容所・美容所の衛生管理～自主的管理		
29	施設と設備～従業者の心得		
30	衛生的取り扱い		
31	感染症発見の歴史、感染症と法律		
32	感染症の分類		
33	病原微生物の種類、形と大きさ		
34	微生物の構造、生活現象		
35	微生物の増殖と環境の影響		
36	感染症の予防 微生物の病原体と人体の感受性		
37	汚染、感染及び発病		
38	常在細菌叢		
39	免疫と予防接種		
40	感染症発生の要因		
41	感染症予防の3原則		
42	理容・美容と感染症		
43	空気・飛沫を介して感染する感染症		

授業の方法	講義			
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
44	飲食物を介して感染する感染症			
45	血液等を介して感染する感染症			
46	動物・節足動物を介して感染する感染症			
47	消毒とは 消毒法の歴史			
48	病原微生物と非病原微生物			
49	消毒の原理			
50	消毒の意義			
51	消毒に関連のある法の規定			
52	消毒を怠った場合の危険と理容師・美容師の責任			
53	消毒法の種類			
54	消毒(殺菌)に必要な条件			
55	病原微生物の抵抗力			
56	消毒薬・消毒薬使用液の使用、保存上の注意			
57	理学的消毒法(殺菌法)			
58	紫外線消毒			
59	煮沸消毒			
60	蒸気(大気圧下の蒸気)消毒			
61	その他の理学的消毒法			
62	科学的消毒法(殺菌法) アルコール類による消毒			
63	次亜塩素酸ナトリウム(塩素剤)による消毒			
64	界面活性剤(逆性石けん、両性界面活性剤)による消毒			
65	グルコル酸クロルヘキシジンによる消毒			
66	その他の消毒薬			
67	優れた消毒法の条件			
68	消毒を行う際の注意事項			
69	消毒法の実習 各種消毒薬 消毒薬の概要			
70	器具の使い方			
71	常備しておくといふ消毒薬と希釈液の濃度			
72	消毒薬希釈法			
73	〃			
74	理容所・美容所における消毒の原則			
75	理容所・美容所の消毒設備			
76	理容・美容器具類の消毒法(布片などの用具を含む)			
77	〃			
78	理容師・美容師の手指の消毒			
79	その他のものの消毒			
80	理容所・美容所の消毒の現状			
81	理容所・美容所の清潔法の実際 清潔保持と清掃			
82	洗剤による清浄法			
83	洗い場の構造と清潔保持			
84	清掃			
85	刈り取った毛の処理、ふた付き汚物箱などの消毒			
86	ハエやカなどの駆除			
87	付表1 理容師法施工規則・美容師法施工規則で規定されている消毒法とその特			
88	付表2 理容・美容器具、布片などの消毒法(例)			
89	付録 理容所及び美容所における衛生管理要領			
90	理・美容所の自主管理点検表			

教科名	関係法規	授業時間数	30時間
到達目標	美容師法の目的および定義の規定、美容師に関する規定、美容所に関する規定、罰則等の学習を通して、美容師法や関係法規・制度について公衆衛生上の視点から理解する。		
成績評価の方法・基準	授業態度、提出物の提出状況、小テスト結果、期末試験結果等の内容を指標にし、学期に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科科目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下		
授業の方法	講義		
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年 実施しない
授業の回数	授業の内容		プリント等 備考
1	社会生活における法の役割		
2	法の形式		
3	衛生法規の概要		
4	理容師法・美容師法と附属法令		
5	行政とは何か～衛生行政の意義		
6	わが国における衛生行政の歴史		
7	衛生行政の分類と生活衛生行政の内容		
8	一般衛生行政のしくみ～都道府県及び市町村の役割		
9	保健所の役割と機構		
10	理容師法・美容師法の目的		
11	理容師法の用語の定義		
12	美容師法の用語の定義		
13	人に関する規定 概説～養成施設		
14	人に関する規定 試験		
15	免許と登録		
16	免許と登録		
17	美容師の義務		
18	業務停止、免許取消及び再免許		
19	管理理容師・管理美容師		
20	施設(理容所・美容所)に関する規定		
21	理容所・美容所の開設		
22	開設者が講ずべき衛生措置		
23	理容所・美容所以外での業務		
24	立入検査と環境衛生監視員		
25	違反者等に対する行政処分		
26	不利益処分を行う場合の手続き・審査請求		
27	罰則		
28	理容業・美容業の運営に関する法律		
29	理容業・美容業の衛生・顧客に関する法律		
30	参考資料		

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス) 静岡アルス美容専門学校

教科名	総合美容技術【実務経験のある教員等による授業科目】		授業時間数	420時間
到達目標	サロンワークに必要な美容技術全般について、基礎を身につける 修了試験の合格をする			
成績評価の方法・基準	授業態度、提出物の提出状況、修了試験結果、期末試験結果等の内容を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下			
授業の方法	講義・演習・実技・実習			
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
授業の回数	授業の内容		プリント等	備考
1	ヘアカラー	座学（毛髪薬学）髪のしくみ、カラー剤の種類と理論		
2		グレイメイク実習 グレイメイクの説明と塗布の仕方、根元3センチ		
3		座学（色彩学）色の三原色、色の三属性		
4		グレイメイク実習 ライトナーで根元3センチトーンアップ		
5		ホイルワークの説明と準備、展示		
6		座学（造形学）色彩の復習、パーソナルカラー、立体的なカラー		
7		根元3センチトーンアップしたところをトレーニングクリームでリタッチ(全頭20分)		
8		筆記テスト(カラー理論)15分 実技(根元3センチリタッチ)全頭20分		
9		ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン		
10		グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15		
11		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上		
12		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合		
13		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上		
14		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティーをあげる		
15		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める		
16		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上		
17		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上		
18		ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分 ホイル56枚以上)		
19		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学（アドバンス）		
20	シャンプー	バックシャンプーの手技と手順の説明		
21		タオル、クロスの付け方、道具のセッティング		
22		バックシャンプー展示(ウィッグ)		
23		相モデルでエアレックス		
24		流しの手技と手順と確認		
25		流し相モデルでエアレックス		
26		流し相モデルでレッスン		
27		流し相モデルでタオルドライ、ターバンの仕方		
28		流し相モデルで感想をディスカッション		
29		シャンプー手技、手順の確認		
30		シャンプー相モデルでエアレックス		
31		シャンプー相モデルで泡立てからシャンプー		
32		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
33		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
34		トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明		
35		シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる		
36		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)		
37		相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)		
38		相モデルで細かい手技の指導		
39		サイドシャンプーの手技と手順の説明		
40		サイドシャンプーの展示(ウィッグ)		
41		相モデルでエアレックス		
42		流しの手技と手順の確認		
43		流しの手技と手順(相モデルでエアレックス)		
44		相モデルで流しレッスン		
45		相モデルで流しの感想をディスカッション		
46		シャンプーの手技と手順確認		
47		シャンプー相モデルでエアレックス		
48		シャンプー相モデルでレッスン		
49		シャンプー相モデルでシャンプー～流しまで		

50		トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明	
51	シャンプー	シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる	
52		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)	
53		相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)	
54		相モデルで細かい手技の指導	
55		バックシャンプー とおしてたターバンして上げる(タイム15分)	
56		サイドシャンプーとおしてターバンして上げる(タイム15分)	
57	カット	5つの型と姿勢	
58		セクションの取り方	
59		シェービングの角度	
60		左手(右手)の役割	
61		カットテクニック プラントカット	
62		カットテクニック ポイントカット	
63		カットテクニック スライシング	
64		カットテクニック チャンネルカット	
65		ワンレングス ブロッキング	
66		ワンレングス セクションの取り方	
67		ワンレングス シェープの仕方	
68		ワンレングス ステムの角度	
69		ワンレングスカット	
70		ワンレングスカット (タイム30分)	
71		ワンレングスカット (タイム20分)	
72		グラデュエーション ブロッキング	
73		グラデュエーション セクションの取り方	
74		グラデュエーション シェープの仕方	
75		グラデュエーション ステムの角度	
76		グラデュエーションカット	
77		グラデュエーション (タイム25分)	
78		レイヤー ブロッキング	
79		レイヤー セクションの取り方	
80		レイヤー シェープの仕方	
81		レイヤー ステムの角度	
82		レイヤーカット	
83		レイヤーカット (25分)	
84		セニングの使い方	
85		セニングで	
86	パーマ	ウィッグ 巻き方の種類 平巻き (技術まるとレッスン帳P.123)	
87		ウィッグ 巻き方の種類 縦巻き (同上P.123)	
88		ウィッグ 巻き方の種類 斜め巻き (同上P.123)	
89		ウィッグ 巻き方の種類 スパイラル巻き (同上P.124)	
90		ウィッグ 巻き方の種類 ビンパーマ	
91		ウィッグ 巻き方の種類 ビンパーマ(スパイラル)	
92		ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方	
93		ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方 『タイム10分以内に に入れる』	
94		ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方 『タイム10分以内に 綺麗に巻ける』	
95		ウィッグ グラデュエーションスタイル ベーシックの巻き方	
96		ウィッグ グラデュエーションスタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以 内に入れる)	
97		ウィッグ グラデュエーションスタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以 内に綺麗に巻ける)	
98		ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方	
99		ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に 入れる)	
100		ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に 綺麗に巻ける)	
101	パーマ	ウィッグ レイヤースタイル ベーシック巻き タイム10分	
102		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)	
103		ターバンの巻き方	
104		スティックの差し方	
105		相モデル ロープレ 総当り 1～3人目まで (ワインディング～ターバン まで15分)	
106		相モデル ロープレ 総当り 4～6人目まで (ワインディング～ターバン まで15分)	
107		相モデル ロープレ 総当り 7～9人目まで (ワインディング～ターバン まで15分)	
108		相モデル 水巻きオールパーパス～ターバン 15分	
109		縮毛矯正 薬剤塗布の仕方	
110		縮毛矯正 アイロン操作	
111		道具の使い方(ブラシ、コーム、ピン、逆毛、カーラー)	
112		ウィッグ コデ巻き 毛先内巻き	
113		ウィッグ コデ巻き 毛先外巻き	

114		ウィッグ コテ巻き MIX巻き 顔周りに巻き	
115		ウィッグ コテ巻き MIX巻き 顔周りに巻き	
116		ウィッグ コテ巻き ウェーブ巻き	
117		ウィッグ コテ巻き 波ウェーブ	
118		相モデル コテ巻き 毛先内巻き	
119		相モデル コテ巻き 毛先外巻き	
120		相モデル コテ巻き MIX巻き 顔周りに巻き	
121		相モデル コテ巻き MIX巻き 顔周りに巻き	
122		相モデル コテ巻き ウェーブ巻き	
123		相モデル コテ巻き 波ウェーブ	
124		アレンジスタイル 編みおろし (リサBOOK P.76)	
125		アレンジスタイル 編みおろし (リサBOOK P.76) (タイム15分)	
126		アレンジスタイル 編みおろし (リサBOOK P.76) (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
127	ヘアセット	アレンジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P.82)	
128		アレンジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P.82) (タイム15分)	
129		アレンジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P.82) (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
130		アレンジスタイル フルアップ (リサBOOK P.102)	
131		アレンジスタイル フルアップ (リサBOOK P.102) (タイム20分)	
132		アレンジスタイル フルアップ (リサBOOK P.102) (タイム20分で綺麗に仕上げる)	
133		相モデル アレンジスタイル オリジナル	
134		相モデル アレンジスタイル オリジナル 撮影	
135		本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜会、ロープ編み	
136		本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜会、ロープ編み (タイム30分)	
137		本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜会、ロープ編み (タイム30分で綺麗に仕上げる)	
138		本格セットアップスタイル (練習長 P.150~153)	
139		本格セットアップスタイル (練習長 P.150~153) (タイム30分)	
140		本格セットアップスタイル (練習長 P.150~153) (タイム30分で綺麗に仕上げる)	
141		本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り	
142		本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り (タイム30分)	
143		本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り (タイム30分で綺麗に仕上げる)	
144	ヘアブロー	ウィッグ ドライ	
145		ウィッグ ハンドブロー	
146		ウィッグ ドライ・ハンドブロー (タイム10分)	
147		ウィッグ ドライ・ハンドブロー (タイム10分で綺麗に仕上げる)	
148		相モデル ドライ	
149		相モデル ハンドブロー	
150		相モデル ドライ・ハンドブロー (タイム15分)	
151	ヘアブロー	相モデル ドライ・ハンドブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
152		ウィッグ デンマンブラシブロー	
153		ウィッグ ワンレングスブロー	
154		ウィッグ ワンレングスブロー (タイム20分)	
155		ウィッグ ワンレングスブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
156		ウィッグ レイヤースタイルブロー	
157		ウィッグ レイヤースタイルブロー (タイム20分)	
158		ウィッグ レイヤースタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
159		ウィッグ レイヤースタイル ハンド、デンマンブロー (タイム15分)	
160		ウィッグ パーマスタイルのブロー	
161		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)	
162		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
163		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー	
164		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム20分)	
165		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
166		机上、足元の準備が正しくできている	
167		落下用具の適切な消毒処理ができる	
168		出血事故の処理が適切にできる	
169		道具の収納状況を正しく保ちながら作業ができる	
170		膝が床に接触、又は接触しているように見える姿勢をとっていない	
171		終了時、作業開始時と同じ状態に机上を整えることができる	
172		校内試験時、指示された服装、頭髪セットが正しくできる	
173		爪は1mm以下に切られている	
174		7分以内で用具に汚れや毛髪が付着等のない状態で準備をし顔面ふきとりができる	
175		準備、作業中、作業後ともに減点のない状態を保つことができる	
176		道具の使い方、セッティング、ブロッキング、ロッドの配置、本数の習得	
177		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得	

178		センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている	
179		タイムなしで全頭を巻くことができる。	
180		27分で全頭のW.D終了することができる	
181		27分で明白な巻き残しがなくW.Dができる	
182		27分でオンベース、P点より下を1/2オフベースでW.Dができる (ポイント)	
183	国家試験実技	27分でバックサイド～サイドのシンメトリーを1本スレ内でW.Dができる (ポイント)	
184		27分でボープのロットが生え跡に沿ってラウンドするようにW.Dができる (ポイント)	
185		27分でロット表面に毛髪が浮きや重なりなく、ツヤのあるW.Dができる (ポイント)	
186		タイム27分で上記ポイントをおさえたW.Dができる	
187		タイム27分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
188		タイム22分 上記ポイントをおさえたW.Dができる	
189		タイム22分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
190		タイム17分 上記ポイントをおさえたW.Dができる	
191		タイム17分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
192		タイム16分 上記ポイントをおさえたW.Dができる	
193		タイム16分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
194		タイム15分 上記ポイントをおさえたW.Dができる	
195		タイム15分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
196		タイム14分 上記ポイントをおさえたW.Dができる	
197		タイム14分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
198		タイム12分 上記ポイントをおさえたW.Dができる	
199		タイム12分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
200		顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げるることができる	
201		タイム20分 減点のないW. Dができる	
202		タイム20分で減点のないW.D終了後、机上の衛生状態も整えることがで きる	
203		道具の使い方、セッティング、シェープの仕方の習得	
204		フィンガーウエーブ45度、リッジの作り方の習得	
205		各種ピンカールの作り方、ピンの個数、7段構成、区分けが理解できている	
206		全頭をつくることができる	
207		37分で全頭をつくることができる	
208		37分で頭部を1/3ピンカール、左右1/3フィンガーウエーブのAWをつくる ことができる (ポイント)	
209		37分で指定されたピンカールが指定された箇所に巻き収められたAWを つくる (ポイント)	
210		37分で1～7段目のフィンガーウエーブの幅のバランスが良く、耳について いないAWをつくる (ポイント)	
211		37分でフィンガーウエーブ・リッジに割れや重なりのないAWをつくること ができる (ポイント)	
212		37分でループがウエーブ幅の2/3、ステムの方向が45度、カールステム に合わせたAWをつくる (ポイント)	
213		37分でカールスペースが適切な幅でつくられていて、リフトカールのスラ イス幅が揃っているAWをつくる (ポイント)	
214		37分でフィンガーウエーブとピンカールのつながりが割れていないAWを つくる (ポイント)	
215		37分で割れたり、毛先が出ないようにループをつくる (ポイント)	
216		タイム37分で 上記ポイントをおさえたAWがつくる (ポイント)	
217		タイム37分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
218		タイム32分 上記ポイントをおさえたAWができる	
219		タイム32分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
220		タイム27分 上記ポイントをおさえたAWができる	
221		タイム27分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
222		タイム22分 上記ポイントをおさえたAWができる	
223		タイム22分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
224		タイム17分 上記ポイントをおさえたAWができる	
225	国家試験実技	タイム17分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
226		タイム20分 上記ポイントをおさえたAWができる	
227		タイム20分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
228		顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げる (ポイント)	
229		タイム25分 減点のないAWができる	
230		タイム25分で減点のないAW終了後、机上の衛生状態も整えることができ る (ポイント)	
231		道具の使い方、セッティング、ブロッキングの習得	
232		カット手順の習得	
233		チェックカットの方法が理解できている	
234		全体のつながり、展開図を理解しカットしている	
235		オンベース、オーバーダイレクションを理解しカットしている	
236		全頭カットができる	
237		27分で全体のカットが終了 (ポイント)	
238		27分でカット後のチェックカットができる	
239		27分で明白な切り残しがなくカットできる (ポイント)	
240		27分で計測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(F.P. N.P. T.P. もみ ポイント)	
241		27分でヘムラインに2cm以上、誤差なくカットできる (ポイント)	

242		27分でカットラインに2cm以上、誤差なくカットできる	
243		27分でサイド・バックサイドが±2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	
244		27分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
245		27分で上記ポイントをおさえたカットができる	
246		23分で全体のカットが終了することができる	
247		23分でカット後のチェックカットができる	
248		23分で明白な切り残しがなくカットできる	
249		23分で計測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(F.P N.P T.P もみ)	
250		23分でヘムラインに±2cm内、誤差なくカットできる	
251	国家試験実技	23分でカットラインに±2cm内、誤差なくカットできる	
252		23分でサイド・バックサイドが±2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	
253		23分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
254		23分で上記ポイントをおさえたカットができる	
255		17分で全体のカットが終了することができる	
256		17分でカット後のチェックカットができる	
257		17分で明白な切り残しがなくカットできる	
258		17分で計測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(F.P N.P T.P もみ)	
259		17分でヘムラインに±2cm内、誤差なくカットできる	
260		17分でカットラインに±2cm内、誤差なくカットできる	
261		17分でサイド・バックサイドが±2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	
262		17分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
263		17分で上記ポイントをおさえたカットができる	
264		14分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
265		14分で上記ポイントをおさえたカットができる	
266		12分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
267		12分で上記ポイントをおさえたカットができる	
268		顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げるることができる	
269		20分で減点のないカットができる	
270		20分でチェックカット後、減点なく机上の衛生状態を整えることができる。	
271	ヘアカラー	ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン	
272		グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15	
273		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上	
274		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合	
275		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上	
276		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティをあげる	
277		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める	
278		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル56枚以上	
279		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル56枚以上	
280		ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分ホイル56枚以上)	
281		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)	
282	シャンプー	シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる	
283		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)	
284		相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)	
285		相モデルで細かい手技の指導	
286		バックシャンプー とおしてたターバンして上げる(タイム15分)	
287	パーマ	サイドシャンプーとおしてターバンして上げる(タイム15分)	
288		ウィッグ レイヤースタイル ベーシック巻き タイム10分	
289		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)	
290		ターバンの巻き方	
291		スティックの渡し方	
292		相モデル ローフレ 総当り 1～3人目まで (ウインディング～ターバンまで15分)	
293		相モデル ローフレ 総当り 4～6人目まで (ウインディング～ターバンまで15分)	
294		相モデル ローフレ 総当り 7～9人目まで (ウインディング～ターバンまで15分)	
295	ヘアブロー	相モデル 水巻きオールバーバス～ターバン 15分	
296		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)	
297		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
298		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー	
299		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム20分)	
300		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
301		ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン	
302		グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15	
303		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上	
304		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合	
305		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上	

306	ヘアカラー	ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティをあげる		
307		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める		
308		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上		
309		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上		
310	シャンプー	ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分 ホイル56枚以上)		
311		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)		
312		シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる		
313		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)		
314	シャンプー	相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)		
315		相モデルで細かい手技の指導		
316		バックシャンプー とおしてたバーンして上げる(タイム15分)		
317		サイドシャンプーとおしてターバンして上げる(タイム15分)		
318	パーマ	ウィッグ レイヤースタイル ベーシック巻き タイム10分		
319		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)		
320		ターバンの巻き方		
321		スティックの差し方		
322		相モデル ロープレ 総当り 1～3人目まで (ブインディング～ターバンまで15分)		
323		相モデル ロープレ 総当り 4～6人目まで (ブインディング～ターバンまで15分)		
324		相モデル ロープレ 総当り 7～9人目まで (ブインディング～ターバンまで15分)		
325	ヘアブロー	相モデル 水巻きオールパーパス～ターバン 15分		
326		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)		
327		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
328		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー		
329	国家試験実技	相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム20分)		
330		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
331		道具の使い方、セッティング、ブロックングの習得		
332		カット手順の習得		
333	国家試験実技	チェックカットの方法が理解できている		
334		全体のつながり、展開図を理解しカットしている		
335		オンベース、オーバーダイレクションを理解しカットしている		
336		全頭カットができる		
337		27分で全体のカットが終了することができる		
338		フィンガーウエーブ45度、リッジの作り方の習得		
339		各種ピンカールの作り方、ピンの個数、7段構成、区分けが理解できている		
340		全頭をつくることができる		
341		37分で全頭をつくることができる		
342		37分で頭部を1/3ピンカール、左右1/3フィンガーウエーブのAWをつくることができる (ポイント)		
343		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得		
344		センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている		
345		タイムなしで全頭を巻くことができる。		
346		27分で全頭のW.D終了することができる		
347		机上、足元の準備が正しくできている		
348		落下用具類の適切な消毒処理ができる		
349		出血事故の処理が適切にできる		
350		道具の収納状況を正しく保ちながら作業ができる		
351	国家試験実技	膝が床に接触、又は接触しているように見える姿勢をとっていない		
352		終了時、作業開始時と同じ状態に机上を整えることができる		
353		校内試験時、指示された服装、頭髪セットが正しくできる		
354		爪は1mm以下に切られている		
355		7分以内で用具に汚れや毛髪が付着等のない状態で準備をし顔面ふきとりができる		
356		準備、作業中、作業後ともに減点のない状態を保つことができる		
357		道具の使い方、セッティング、ブロックング、ロッドの配置、本数の習得		
358		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得		
359		センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている		
360		タイムなしで全頭を巻くことができる。		
361	国家試験実技	座学 (毛髪薬学) 髪のかみ、カラー剤の種類と理論		
362		グレイメイク実習 グレイメイクの説明と塗布の仕方、根元3センチ		
363		座学 (色彩学) 色の三原色、色の三属性		
364		グレイメイク実習 ライトナーで根元3センチトーンアップ		
365		ホイルワークの説明と準備、展示		
366		座学 (造形学) 色彩の復習、パーソナルカラー、立体的なカラー		
367		根元3センチトーンアップしたところをトレーニングクリームでリタッチ(全頭20分)		
368		筆記テスト(カラー理論)15分 実技(根元3センチリタッチ)全頭20分		
369		ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン		

370	ヘアカラー	グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15		
371		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上		
372		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合		
373		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上		
374		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティーをあげる		
375		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める		
376		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上		
377		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上		
378		ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分 ホイル56枚以上)		
379		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)		
380	シャンプー	バックシャンプーの手技と手順の説明		
381		タオル、クロスの付け方、道具のセッティング		
382		バグシャンプー展示(ウィッグ)		
383		相モデルでエアールレッスン		
384		流しの手技と手順と確認		
385		流し相モデルでエアールレッスン		
386		流し相モデルでレッスン		
387		流し相モデルでタオルドライ、ターバンの仕方		
388		流し相モデルで感想をディスカッション		
389		シャンプー手技、手順の確認		
390		シャンプー相モデルでエアールレッスン		
391		シャンプー相モデルで泡立てからシャンプー		
392		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
393		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
394		トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明		
395		シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる		
396		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)		
397		相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)		
398		相モデルで細かい手技の指導		
399		サイドシャンプーの手技と手順の説明		
400		サイドシャンプーの展示(ウィッグ)		
401	シャンプー	相モデルでエアールレッスン		
402		流しの手技と手順の確認		
403		流しの手技と手順(相モデルでエアールレッスン)		
404		相モデルで流しレッスン		
405		相モデルで流しの感想をディスカッション		
406		シャンプーの手技と手順確認		
407		シャンプー相モデルでエアールレッスン		
408		シャンプー相モデルでレッスン		
409		シャンプー相モデルでシャンプー～流しまで		
410		トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明		
411	カット	5つの型と姿勢		
412		セクションの取り方		
413		シェービングの角度		
414		左手(右手)の役割		
415		カットテクニック ブラントカット		
416		カットテクニック ポイントカット		
417		カットテクニック スライシング		
418		カットテクニック チャンネルカット		
419		ワンレングス ブロッキング		
420		ワンレングス セクションの取り方		

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス) 静岡アルス美容専門学校

教科名	美容実習【実務経験のある教員等による授業科目】	授業時間数	900時間
到達目標	国家試験課題と美容技術全般について、基礎を身につける		
成績評価の方法・基準	授業態度、提出物の提出状況、期末試験結果等の内容を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下		
授業の方法	講義・演習・実技・実習		
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年 1.2.3学期に実施
授業の回数	授業の内容		プリント等 備考
1	ヘアカラー	座学（毛髪薬学）髪のしくみ、カラー剤の種類と理論	
2		グレイメイク実習 グレイメイクの説明と塗布の仕方、根元3センチ	
3		座学（色彩学）色の三原色、色の三属性	
4		グレイメイク実習 ライトナーで根元3センチトーンアップ	
5		ホイルワークの説明と準備、展示	
6		座学（造形学）色彩の復習、パーソナルカラー、立体的なカラー	
7		根元3センチトーンアップしたところをトレーニングクリームでリタッチ(全頭20分)	
8		筆記テスト(カラー理論)15分 実技(根元3センチリタッチ)全頭20分	
9		ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン	
10		グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15	
11		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上	
12		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合	
13		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上	
14		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティーをあげる	
15		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める	
16		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
17		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
18		ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分 ホイル56枚以上)	
19		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学（アドバンス）	
20	シャンプー	バックシャンプーの手技と手順の説明	
21		タオル、クロスの付け方、道具のセッティング	
22		バックシャンプー展示(ウィッグ)	
23		相モデルでエア－レッスン	
24		流しの手技と手順と確認	
25		流し相モデルでエア－レッスン	
26		流し相モデルでレッスン	
27		流し相モデルでタオルドライ、ターバンの仕方	
28		流し相モデルで感想をディスカッション	
29		シャンプー手技、手順の確認	
30		シャンプー相モデルでエア－レッスン	
31		シャンプー相モデルで泡立てからシャンプー	
32		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで	
33		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで	
34		トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明	
35		シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる	
36		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)	
37		相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)	
38		相モデルで細かい手技の指導	
39		サイドシャンプーの手技と手順の説明	
40		サイドシャンプーの展示(ウィッグ)	
41		相モデルでエア－レッスン	
42		流しの手技と手順の確認	
43		流しの手技と手順(相モデルでエア－レッスン)	
44		相モデルで流しレッスン	
45		相モデルで流しの感想をディスカッション	
46		シャンプーの手技と手順確認	
47		シャンプー相モデルでエア－レッスン	
48		シャンプー相モデルでレッスン	

49		シャンプー相モデルでシャンプー～流しまで	
50		トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明	
51	シャンプー	シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる	
52		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)	
53		相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)	
54		相モデルで細かい手技の指導	
55		バックシャンプー おおしてたターバンして上げる(タイム15分)	
56		サイドシャンプーとおおしてターバンして上げる(タイム15分)	
57	カット	5つの型と姿勢	
58		セクションの取り方	
59		シェーピングの角度	
60		左手(右手)の役割	
61		カットテクニック プラントカット	
62		カットテクニック ポイントカット	
63		カットテクニック スライシング	
64		カットテクニック チャンネルカット	
65		ワンレングス ブロッキング	
66		ワンレングス セクションの取り方	
67		ワンレングス シェープの仕方	
68		ワンレングス ステムの角度	
69		ワンレングスカット	
70		ワンレングスカット (タイム30分)	
71		ワンレングスカット (タイム20分)	
72		グラデュエーション ブロッキング	
73		グラデュエーション セクションの取り方	
74		グラデュエーション シェープの仕方	
75		グラデュエーション ステムの角度	
76		グラデュエーションカット	
77		グラデュエーション (タイム25分)	
78		レイヤー ブロッキング	
79		レイヤー セクションの取り方	
80		レイヤー シェープの仕方	
81		レイヤー ステムの角度	
82		レイヤーカット	
83		レイヤーカット (25分)	
84		セニングの使い方	
85		セニングで	
86	パーマ	ウィッグ 巻き方の種類 平巻き (技術まるごとレッスン帳P.123)	
87		ウィッグ 巻き方の種類 縦巻き (同上P.123)	
88		ウィッグ 巻き方の種類 斜め巻き (同上P.123)	
89		ウィッグ 巻き方の種類 スパイラル巻き (同上P.124)	
90		ウィッグ 巻き方の種類 ビンパーマ	
91		ウィッグ 巻き方の種類 ビンパーマ(スパイラル)	
92		ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方	
93		ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方 『タイム10分以内に入れる』	
94		ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方 『タイム10分以内に綺麗に巻ける』	
95		ウィッグ グラデュエーションスタイル ベーシックの巻き方	
96		ウィッグ グラデュエーションスタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に入れる)	
97		ウィッグ グラデュエーションスタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に綺麗に巻ける)	
98		ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方	
99		ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に入れる)	
100		ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に綺麗に巻ける)	
101	パーマ	ウィッグ レイヤースタイル ベーシック巻き タイム10分	
102		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)	
103		ターバンの巻き方	
104		スティックの差し方	
105		相モデル ローフレ 総当り 1～3人目まで (ワイントニング～ターバンまで15分)	
106		相モデル ローフレ 総当り 4～6人目まで (ワイントニング～ターバンまで15分)	
107		相モデル ローフレ 総当り 7～9人目まで (ワイントニング～ターバンまで15分)	
108		相モデル 水巻きオールバーバス～ターバン 15分	
109		縮毛矯正 薬剤塗布の仕方	
110		縮毛矯正 アイロン操作	
111		道具の使い方(ブラシ、コーム、ピン、逆毛、カーラー)	
112		ウィッグ コテ巻き 毛先内巻き	

113		ウィッグ コテ巻き 毛先外巻き		
114		ウィッグ コテ巻き MIX巻き 顔周り内巻き		
115		ウィッグ コテ巻き MIX巻き 顔周り外巻き		
116		ウィッグ コテ巻き ウェーブ巻き		
117		ウィッグ コテ巻き 波ウェーブ		
118		相モデル コテ巻き 毛先内巻き		
119		相モデル コテ巻き 毛先外巻き		
120		相モデル コテ巻き MIX巻き 顔周り内巻き		
121		相モデル コテ巻き MIX巻き 顔周り外巻き		
122		相モデル コテ巻き ウェーブ巻き		
123		相モデル コテ巻き 波ウェーブ		
124		アレンジスタイル 編みおろし (リサBOOK P,76)		
125		アレンジスタイル 編みおろし (リサBOOK P,76) (タイム15分)		
126		アレンジスタイル 編みおろし (リサBOOK P,76) (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
127	ヘアセット	アレンジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P,82)		
128		アレンジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P,82) (タイム15分)		
129		アレンジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P,82) (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
130		アレンジスタイル フルアップ (リサBOOK P,102)		
131		アレンジスタイル フルアップ (リサBOOK P,102) (タイム20分)		
132		アレンジスタイル フルアップ (リサBOOK P,102) (タイム20分で綺麗に仕上げる)		
133		相モデル アレンジスタイル オリジナル		
134		相モデル アレンジスタイル オリジナル 撮影		
135		本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜会、ロープ編み		
136		本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜会、ロープ編み (タイム30分)		
137		本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜会、ロープ編み (タイム30分で綺麗に仕上げる)		
138		本格セットアップスタイル (練習長 P,150~153)		
139		本格セットアップスタイル (練習長 P,150~153) (タイム30分)		
140		本格セットアップスタイル (練習長 P,150~153) (タイム30分で綺麗に仕上げる)		
141		本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り		
142		本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り (タイム30分)		
143		本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り (タイム30分で綺麗に仕上げる)		
144	ヘアブロー	ウィッグ ドライ		
145		ウィッグ ハンドブロー		
146		ウィッグ ドライ・ハンドブロー (タイム10分)		
147		ウィッグ ドライ・ハンドブロー (タイム10分で綺麗に仕上げる)		
148		相モデル ドライ		
149		相モデル ハンドブロー		
150		相モデル ドライ・ハンドブロー (タイム15分)		
151	ヘアブロー	相モデル ドライ・ハンドブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
152		ウィッグ デンマンブラシブロー		
153		ウィッグ ワンレングスブロー		
154		ウィッグ ワンレングスブロー (タイム20分)		
155		ウィッグ ワンレングスブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
156		ウィッグ レイヤースタイルブロー		
157		ウィッグ レイヤースタイルブロー (タイム20分)		
158		ウィッグ レイヤースタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
159		ウィッグ レイヤースタイル ハンド、デンマンブロー (タイム15分)		
160		ウィッグ パーマスタイルのブロー		
161		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)		
162		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
163		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー		
164		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム20分)		
165		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
166		机上、足元の準備が正しくできている		
167		落下用具類の適切な消毒処理ができる		
168		出血事故の処理が適切にできる		
169		道具の収納状況を正しく保ちながら作業ができる		
170		膝が床に接触、又は接触しているように見える姿勢をとっていない		
171		終了時、作業開始時と同じ状態に机上を整えることができる		
172		校内試験時、指示された服装、頭髮セットが正しくできる		
173		爪は1mm以下に切られている		
174		7分以内で用具に汚れや毛髪が付着等のない状態で準備をし顔面ふきとりができる		
175		準備、作業中、作業後ともに減点のない状態を保つことができる		
176		道具の使い方、セッティング、ブロッキング、ロッドの配置、本数の習得		

177		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得		
178		センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている		
179		タイムなしで全頭を巻くことができる。		
180		27分で全頭のW.D終了することができる		
181		27分で明白な巻き残しがなくW.Dができる		
182		27分でオンベース、F点より下を1/2オフベースでW.Dができる (ポイント)		
183	国家試験実技	27分でバックサイド～サイドのシンメトリーを1本スレ内でW.Dができる (ポイント)		
184		27分でベースのロットが生え際に沿ってラウンドするようにW.Dができる (ポイント)		
185		27分でロット表面に毛髪の浮きや重なりなく、ツヤのあるW.Dができる (ポイント)		
186		タイム27分で上記ポイントをおさえたW.Dができる		
187		タイム27分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
188		タイム22分 上記ポイントをおさえたW.Dができる		
189		タイム22分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
190		タイム17分 上記ポイントをおさえたW.Dができる		
191		タイム17分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
192		タイム16分 上記ポイントをおさえたW.Dができる		
193		タイム16分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。		
194		タイム15分 上記ポイントをおさえたW.Dができる		
195		タイム15分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。		
196		タイム14分 上記ポイントをおさえたW.Dができる		
197		タイム14分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。		
198		タイム12分 上記ポイントをおさえたW.Dができる		
199		タイム12分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。		
200		顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げるることができる		
201		タイム20分 減点のないW. Dができる		
202		タイム20分で減点のないW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
203		道具の使い方、セッティング、シェープの仕方の習得		
204		フィンガーウエーブ45度、リッジの作り方の習得		
205		各種ピンカールの作り方、ビンの個数、7段構成、区分けが理解できている		
206		全頭をつくることができる		
207		37分で全頭をつくることができる		
208		37分で頭部を1/3ピンカール、左右1/3フィンガーウエーブのAWをつくる ことができる (ポイント)		
209		37分で指定されたピンカールが指定された箇所に巻き収められたAWを つくることができる (ポイント)		
210		37分で1～7段目のフィンガーウエーブの幅のバランスが良く、耳について いないAWをつくることができる (ポイント)		
211		37分でフィンガーウエーブ・リッジに割れや重なりのないAWをつくることで きる (ポイント)		
212		37分でループがウエーブ幅の2/3、ステムの方向が45度、カールステム にわかれのないAWをつくることができる (ポイント)		
213		37分でカールスペースが適切な幅でつくられていて、リフトカールのスラ イム幅が揃っているAWをつくることができる (ポイント)		
214		37分でフィンガーウエーブとピンカールのつながりが割れていないAWを つくることができる (ポイント)		
215		37分で割れたり、毛先が出ないようにループをつくることができる (ポイント)		
216		タイム37分で 上記ポイントをおさえたAWをつくることができる		
217		タイム37分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
218		タイム32分 上記ポイントをおさえたAWができる		
219		タイム32分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
220		タイム27分 上記ポイントをおさえたAWができる		
221		タイム27分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
222		タイム22分 上記ポイントをおさえたAWができる		
223		タイム22分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
224		タイム17分 上記ポイントをおさえたAWができる		
225	国家試験実技	タイム17分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
226		タイム20分 上記ポイントをおさえたAWができる		
227		タイム20分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
228		顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げるることができる		
229		タイム25分 減点のないAWができる		
230		タイム25分で減点のないAW終了後、机上の衛生状態も整えることができ る		
231		道具の使い方、セッティング、ブロッキングの習得		
232		カット手順の習得		
233		チェックカットの方法が理解できている		
234		全体のつながり、展開図を理解しカットしている		
235		オンベース、オーバーダイレクションを理解しカットしている		
236		全頭カットができる		
237		27分で全体のカットが終了することができる		
238		27分でカット後のチェックカットができる		
239		27分で明白な切り残しがなくカットできる (ポイント)		
240		27分で計測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(F.P. N.P. T.P. もみ		

241		27分でヘムラインに2cm以上、誤差なくカットできる	
242		27分でカットラインに2cm以上、誤差なくカットできる	
243		27分でサイド・バックサイドが±2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	
244		27分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
245		27分で上記ポイントをおさえたカットができる	
246		23分で全体のカットが終了することができる	
247		23分でカット後のチェックカットができる	
248		23分で明白な切り残しがなくカットできる	
249		23分で計測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(F.P N.P T.P もみ	
250		23分でヘムラインに±2cm内、誤差なくカットできる	
251	国家試験実技	23分でカットラインに±2cm内、誤差なくカットできる	
252		23分でサイド・バックサイドが±2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	
253		23分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
254		23分で上記ポイントをおさえたカットができる	
255		17分で全体のカットが終了することができる	
256		17分でカット後のチェックカットができる	
257		17分で明白な切り残しがなくカットできる	
258		17分で計測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(F.P N.P T.P もみ	
259		17分でヘムラインに±2cm内、誤差なくカットできる	
260		17分でカットラインに±2cm内、誤差なくカットできる	
261		17分でサイド・バックサイドが±2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	
262		17分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
263		17分で上記ポイントをおさえたカットができる	
264		14分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
265		14分で上記ポイントをおさえたカットができる	
266		12分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
267		12分で上記ポイントをおさえたカットができる	
268		顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げるることができる	
269		20分で減点のないカットができる	
270		20分でチェックカット後、減点なく机上の衛生状態を整えることができる。	
271	ヘアカラー	ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン	
272		グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15	
273		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上	
274		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合	
275		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上	
276		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティをあげる	
277		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める	
278		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
279		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
280		ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分ホイル56枚以上)	
281		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)	
282	シャンプー	シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる	
283		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)	
284		相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)	
285		相モデルで細かい手技の指導	
286		バックシャンプー とおしてたターバンして上げる(タイム15分)	
287		サイドシャンプーとおしてターバンして上げる(タイム15分)	
288	パーマ	ウィッグ レイヤースタイル ベーシック巻き タイム10分	
289		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)	
290		ターバンの巻き方	
291		スティックの渡し方	
292		相モデル ローフレ 総当り 1～3人目まで (ワインディング～ターバンまで15分)	
293		相モデル ローフレ 総当り 4～6人目まで (ワインディング～ターバンまで15分)	
294		相モデル ローフレ 総当り 7～9人目まで (ワインディング～ターバンまで15分)	
295		相モデル 水巻きオールバーバス～ターバン 15分	
296	ヘアブロー	ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)	
297		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
298		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー	
299		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム20分)	
300		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
301		ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン	
302		グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15	
303		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上	
304		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合	

305	ヘアカラー	ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上		
306		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティをあげる		
307		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める		
308		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上		
309		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上		
310		ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分ホイル56枚以上)		
311		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)		
312	シャンプー	シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる		
313		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)		
314		相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)		
315		相モデルで細かい手技の指導		
316		バックシャンプー とおしてたバーンして上げる(タイム15分)		
317		サイドシャンプーとおしてターバンして上げる(タイム15分)		
318	パーマ	ウィッグ レイヤースタイル ベーシック巻き タイム10分		
319		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)		
320		ターバンの巻き方		
321		スティックの差し方		
322		相モデル ロープレ 総当り 1～3人目まで (ウインディング～ターバンまで15分)		
323		相モデル ロープレ 総当り 4～6人目まで (ウインディング～ターバンまで15分)		
324		相モデル ロープレ 総当り 7～9人目まで (ウインディング～ターバンまで15分)		
325		相モデル 水巻きオールバーパス～ターバン 15分		
326	ヘアブロー	ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)		
327		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
328		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー		
329		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム20分)		
330		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
331	国家試験実技	道具の使い方、セッティング、ブロッキングの習得		
332		カット手順の習得		
333		チェックカットの方法が理解できている		
334		全体のつながり、展開図を理解しカットしている		
335		オンベース、オーバーダイレクションを理解しカットしている		
336		全頭カットができる		
337		27分で全体のカットが終了することができる		
338		フィンガーウエーブ45度、リッジの作り方の習得		
339		各種ピンカールの作り方、ピンの個数、7段構成、区分けが理解できている		
340		全頭をつくることができる		
341		37分で全頭をつくることができる		
342		37分で頭部を1/3ピンカール、左右1/3フィンガーウエーブのAWをつくることができる (ポイント)		
343		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得		
344		センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている		
345		タイムなしで全頭を巻くことができる。		
346		27分で全頭のWD終了することができる		
347		机上、足元の準備が正しくできている		
348		落下用具類の適切な消毒処理ができる		
349		出血事故の処理が適切にできる		
350		道具の収納状況を正しく保ちながら作業ができる		
351	国家試験実技	膝が床に接触、又は接触しているように見える姿勢をとっていない		
352		終了時、作業開始時と同じ状態に机上を整えることができる		
353		校内試験時、指示された服装、頭髪セットが正しくできる		
354		爪は1mm以下に切られている		
355		7分以内で用具に汚れや毛髪の付着等のない状態で準備をし顔面ふきとりができる		
356		準備、作業中、作業後ともに減点のない状態を保つことができる		
357		道具の使い方、セッティング、ブロッキング、ロッドの配置、本数の習得		
358		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得		
359		センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている		
360		タイムなしで全頭を巻くことができる。		
361		座学 (毛髪薬学) 髪のかみ、カラー剤の種類と理論		
362		グレイメイク実習 グレイメイクの説明と塗布の仕方、根元3センチ		
363		座学 (色彩学) 色の三原色、色の三属性		
364		グレイメイク実習 ライトナーで根元3センチトーンアップ		
365		ホイルワークの説明と準備、展示		
366		座学 (造形学) 色彩の復習、パーソナルカラー、立体的なカラー		
367		根元3センチトーンアップしたところをトレーニングクリームでリタッチ(全頭20分)		
368		筆記テスト(カラー理論)15分 実技(根元3センチリタッチ)全頭20分		

369	ヘアカラー	ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン		
370		グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15		
371		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上		
372		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合		
373		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上		
374		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティーをあげる		
375		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める		
376		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル56枚以上		
377		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル56枚以上		
378		ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分 ホイル56枚以上)		
379		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)		
380	シャンプー	バックシャンプーの手技と手順の説明		
381		タオル、クロスの付け方、道具のセッティング		
382		バッグシャンプー展示(ウィッグ)		
383		相モデルでエアールレッスン		
384		流しの手技と手順と確認		
385		流し相モデルでエアールレッスン		
386		流し相モデルでレッスン		
387		流し相モデルでタオルドライ、ターバンの仕方		
388		流し相モデルで感想をディスカッション		
389		シャンプー手技、手順の確認		
390		シャンプー相モデルでエアールレッスン		
391		シャンプー相モデルで泡立てからシャンプー		
392		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
393		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
394		トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明		
395		シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる		
396		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)		
397		相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)		
398		相モデルで細かい手技の指導		
399		サイドシャンプーの手技と手順の説明		
400		サイドシャンプーの展示(ウィッグ)		
401	シャンプー	相モデルでエアールレッスン		
402		流しの手技と手順の確認		
403		流しの手技と手順(相モデルでエアールレッスン)		
404		相モデルで流しレッスン		
405		相モデルで流しの感想をディスカッション		
406		シャンプーの手技と手順確認		
407		シャンプー相モデルでエアールレッスン		
408		シャンプー相モデルでレッスン		
409		シャンプー相モデルでシャンプー～流しまで		
410		トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明		
411	カット	5つの型と姿勢		
412		セクションの取り方		
413		シェーピングの角度		
414		左手(右手)の役割		
415		カットテクニック ブラントカット		
416		カットテクニック ポイントカット		
417		カットテクニック スライシング		
418		カットテクニック チャンネルカット		
419		ワンレングス ブロッキング		
420		ワンレングス セクションの取り方		
421		ワンレングス シェープの仕方		
422		ワンレングス ステムの角度		
423		ワンレングスカット		
424		ワンレングスカット (タイム30分)		
425		ワンレングスカット (タイム20分)		
426		グラデュエーション ブロッキング		
427		グラデュエーション セクションの取り方		
428		グラデュエーション シェープの仕方		
429		グラデュエーション ステムの角度		
430		グラデュエーションカット		
431		グラデュエーション (タイム25分)		
432		レイヤー ブロッキング		

433		レイヤー セクションの取り方		
434		レイヤー シェイプの仕方		
435		レイヤー ステムの角度		
436		レイヤーカット		
437		レイヤーカット (25分)		
438		セニングの使い方		
439		セニングで		
440	パーマ	ウィッグ 巻き方の種類 平巻き (技術まるごとレッスン帳P.123)		
441		ウィッグ 巻き方の種類 縦巻き (同上P.123)		
442		ウィッグ 巻き方の種類 斜め巻き (同上P.123)		
443		ウィッグ 巻き方の種類 スパイラル巻き (同上P.124)		
444		ウィッグ 巻き方の種類 ビンパーマ		
445		ウィッグ 巻き方の種類 ビンパーマ(スパイラル)		
446		ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方		
447		ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方 『タイム10分以内に入れる』		
448		ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方 『タイム10分以内に綺麗に巻ける』		
449		ウィッグ グラデーションスタイル ベーシックの巻き方		
450		ウィッグ グラデーションスタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に入れる)		
451	パーマ	ウィッグ グラデーションスタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に綺麗に巻ける)		
452		ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方		
453		ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に入れる)		
454		ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に綺麗に巻ける)		
455		ウィッグ レイヤースタイル ベーシック巻き タイム10分		
456		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)		
457		ターバンの巻き方		
458		スティックの差し方		
459		相モデル ロープレ 総当り 1〜3人目まで (ワインディング〜ターバンまで15分)		
460		相モデル ロープレ 総当り 4〜6人目まで (ワインディング〜ターバンまで15分)		
461		相モデル ロープレ 総当り 7〜9人目まで (ワインディング〜ターバンまで15分)		
462		相モデル 水巻きオールバーパス〜ターバン 15分		
463		縮毛矯正 薬剤塗布の仕方		
464		縮毛矯正 アイロン操作		
465	国家試験実技	机上、足元の準備が正しくできている		
466		落下用具類の適切な消毒処理ができる		
467		出血事故の処理が適切にできる		
468		道具の収納状況を正しく保ちながら作業ができる		
469		膝が床に接触、又は接触しているように見える姿勢をとっていない		
470		終了時、作業開始時と同じ状態に机上を整えることができる		
471		校内試験時、指示された服装、頭髪セットが正しくできる		
472		爪は1mm以下に切られている		
473		7分以内で用具に汚れや毛髪の付着等のない状態で準備をし顔面ふきとりができる		
474		準備、作業中、作業後ともに減点のない状態を保つことができる		
475		道具の使い方、セッティング、ブロッキング、ロッドの配置、本数の習得		
476		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得		
477		センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている		
478		タイムなしで全頭を巻くことができる。		
479		27分で全頭のW.D終了することができる		
480		27分で明白な巻き残しがなくW.Dができる		
481		27分でオンベース、P点より1/2オフベースでW.Dができる (ポイント)		
482		27分でバックサイド〜サイドのシンメトリーを1本スレ内でW.Dができる (ポイント)		
483		27分でベースのロッドが生え際に沿ってラウンドするようにW.Dができる (ポイント)		
484		27分でロッド表面に毛髪の浮きや量なりなく、ツヤのあるW.Dができる (ポイント)		
485		タイム27分で上記ポイントをおさえたW.Dができる		
486		タイム27分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
487		タイム22分 上記ポイントをおさえたW.Dができる		
488		タイム22分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
489		タイム17分 上記ポイントをおさえたW.Dができる		
490		タイム17分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
491		タイム16分 上記ポイントをおさえたW.Dができる		
492		タイム16分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。		
493		タイム15分 上記ポイントをおさえたW.Dができる		
494		タイム15分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。		
495		タイム14分 上記ポイントをおさえたW.Dができる		
496		タイム14分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。		

497		タイム12分 上記ポイントをおさえたWDができる		
498		タイム12分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。		
499		顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げることができる		
500		顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げることができる		
501	ヘアカラー	座学（毛髪薬学）髪のしくみ、カラー剤の種類と理論		
502		グレイメイク実習 グレイメイクの説明と塗布の仕方、根元3センチ		
503		座学（色彩学）色の三原色、色の三属性		
504		グレイメイク実習 ライトナーで根元3センチトーンアップ		
505		ホイルワークの説明と準備、展示		
506		座学（造形学）色彩の復習、パーソナルカラー、立体的なカラー		
507		根元3センチトーンアップしたところをトレーニングクリームでリタッチ（全頭20分）		
508		筆記テスト（カラー理論）15分 実技（根元3センチリタッチ）全頭20分		
509		ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン		
510		グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15		
511		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上		
512		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合		
513		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上		
514		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティをあげる		
515		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める		
516		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上		
517		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上		
518		ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン（全頭30分 ホイル56枚以上）		
519		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学（アドバンス）		
520	シャンプー	バックシャンプーの手技と手順の説明		
521		タオル、クロスの付け方、道具のセッティング		
522		バッグシャンプー展示（ウィッグ）		
523		相モデルでエアールレッスン		
524		流しの手技と手順と確認		
525		流し相モデルでエアールレッスン		
526		流し相モデルでレッスン		
527		流し相モデルでタオルドライ、ターバンの仕方		
528		流し相モデルで感想をディスカッション		
529		シャンプー手技、手順の確認		
530		シャンプー相モデルでエアールレッスン		
531		シャンプー相モデルで泡立てからシャンプー		
532		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
533		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
534		トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明		
535		シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる		
536		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる（タイム15分）		
537		相モデルでタイム15分（感想をディスカッション）		
538		相モデルで細かい手技の指導		
539		サイドシャンプーの手技と手順の説明		
540		サイドシャンプーの展示（ウィッグ）		
541		相モデルでエアールレッスン		
542		流しの手技と手順の確認		
543		流しの手技と手順（相モデルでエアールレッスン）		
544		相モデルで流しレッスン		
545		相モデルで流しの感想をディスカッション		
546		シャンプーの手技と手順確認		
547		シャンプー相モデルでエアールレッスン		
548		シャンプー相モデルでレッスン		
549		シャンプー相モデルでシャンプー～流しまで		
550		トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明		
551	シャンプー	シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる		
552		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる（タイム15分）		
553		相モデルでタイム15分（感想をディスカッション）		
554		相モデルで細かい手技の指導		
555		バックシャンプーとおしてたターバンして上げる（タイム15分）		
556		サイドシャンプーとおしてターバンして上げる（タイム15分）		
557		5つの型と姿勢		
558		セクションの取り方		
559		シェービングの角度		
560		左手（右手）の役割		

561		カットテクニック プラントカット		
562		カットテクニック ポイントカット		
563		カットテクニック スライシング		
564		カットテクニック チャンネルカット		
565		ワンレングス ブロッキング		
566		ワンレングス セクションの取り方		
567		ワンレングス シェープの仕方		
568		ワンレングス ステムの角度		
569		ワンレングスカット		
570		ワンレングスカット (タイム30分)		
571		ワンレングスカット (タイム20分)		
572		グラデュエーション ブロッキング		
573		グラデュエーション セクションの取り方		
574		グラデュエーション シェープの仕方		
575		グラデュエーション ステムの角度		
576		グラデュエーションカット		
577		グラデュエーション (タイム25分)		
578		レイヤー ブロッキング		
579		レイヤー セクションの取り方		
580		レイヤー シェープの仕方		
581		レイヤー ステムの角度		
582		レイヤーカット		
583		レイヤーカット (25分)		
584		セニングの使い方		
585		セニングで		
586		ウィッグ 巻き方の種類 平巻き (技術まるごとレッスン帳P.123)		
587		ウィッグ 巻き方の種類 縦巻き (同上P.123)		
588		ウィッグ 巻き方の種類 斜め巻き (同上P.123)		
589		ウィッグ 巻き方の種類 スパイラル巻き (同上P.124)		
590		ウィッグ 巻き方の種類 ビンパーマ		
591		ウィッグ 巻き方の種類 ビンパーマ(スパイラル)		
592		ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方		
593		ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方 [タイム10分以内に入れる]		
594		ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方 [タイム10分以内に綺麗に巻ける]		
595		ウィッグ グラデュエーションスタイル ベーシックの巻き方		
596		ウィッグ グラデュエーションスタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に入れる)		
597		ウィッグ グラデュエーションスタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に綺麗に巻ける)		
598		ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方		
599		ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に入れる)		
600		ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に綺麗に巻ける)		
601		ウィッグ レイヤースタイル ベーシック巻き タイム10分		
602		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)		
603		ターバンの巻き方		
604		スティックの差し方		
605		相モデル ロープレ 総当り 1〜3人目まで (ワインディング〜ターバンまで15分)		
606		相モデル ロープレ 総当り 4〜6人目まで (ワインディング〜ターバンまで15分)		
607		相モデル ロープレ 総当り 7〜9人目まで (ワインディング〜ターバンまで15分)		
608		相モデル 水巻きオールバーバース〜ターバン 15分		
609		縮毛矯正 薬剤塗布の仕方		
610		縮毛矯正 アイロン操作		
611		道具の使い方(ブラシ、コーム、ピン、逆毛、カーラー)		
612		ウィッグ コテ巻き 毛先内巻き		
613		ウィッグ コテ巻き 毛先外巻き		
614		ウィッグ コテ巻き MIX巻き 顔周り内巻き		
615		ウィッグ コテ巻き MIX巻き 顔周り外巻き		
616		ウィッグ コテ巻き ウェーブ巻き		
617		ウィッグ コテ巻き 波ウェーブ		
618		相モデル コテ巻き 毛先内巻き		
619		相モデル コテ巻き 毛先外巻き		
620		相モデル コテ巻き MIX巻き 顔周り内巻き		
621		相モデル コテ巻き MIX巻き 顔周り外巻き		
622		相モデル コテ巻き ウェーブ巻き		
623		相モデル コテ巻き 波ウェーブ		
624		アレンジスタイル 編みおろし (リサBOOK P.76)		

625	ヘアセット	アレンジスタイル 編みおろし (リサBOOK P.76) (タイム15分)		
626		アレンジスタイル 編みおろし (リサBOOK P.76) (タイム15分で綺麗に仕上げます)		
627		アレンジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P.82)		
628		アレンジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P.82) (タイム15分)		
629		アレンジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P.82) (タイム15分で綺麗に仕上げます)		
630		アレンジスタイル フルアップ (リサBOOK P.102)		
631		アレンジスタイル フルアップ (リサBOOK P.102) (タイム20分)		
632		アレンジスタイル フルアップ (リサBOOK P.102) (タイム20分で綺麗に仕上げます)		
633		相モデル アレンジスタイル オリジナル		
634		相モデル アレンジスタイル オリジナル 撮影		
635		本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜会、ロープ編み		
636		本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜会、ロープ編み (タイム30分)		
637		本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜会、ロープ編み (タイム30分で綺麗に仕上げます)		
638		本格セットアップスタイル (練習長 P.150~153)		
639		本格セットアップスタイル (練習長 P.150~153) (タイム30分)		
640		本格セットアップスタイル (練習長 P.150~153) (タイム30分で綺麗に仕上げます)		
641		本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り		
642		本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り (タイム30分)		
643		本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り (タイム30分で綺麗に仕上げます)		
644	ヘアブロー	ウィッグ ドライ		
645		ウィッグ ハンドブロー		
646		ウィッグ ドライ・ハンドブロー (タイム10分)		
647		ウィッグ ドライ・ハンドブロー (タイム10分で綺麗に仕上げる)		
648		相モデル ドライ		
649		相モデル ハンドブロー		
650		相モデル ドライ・ハンドブロー (タイム15分)		
651	ヘアブロー	相モデル ドライ・ハンドブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
652		ウィッグ デンマンブラシブロー		
653		ウィッグ ワンレングスブロー		
654		ウィッグ ワンレングスブロー (タイム20分)		
655		ウィッグ ワンレングスブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
656		ウィッグ レイヤースタイルブロー		
657		ウィッグ レイヤースタイルブロー (タイム20分)		
658		ウィッグ レイヤースタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
659		ウィッグ レイヤースタイル ハンド、デンマンブロー (タイム15分)		
660		ウィッグ パーマスタイルのブロー		
661		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)		
662		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
663		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー		
664		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム20分)		
665		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
666	国家試験実技	机上、足元の準備が正しくできている		
667		落下用具類の適切な消毒処理ができる		
668		出血事故の処理が適切にできる		
669		道具の収納状況を正しく保ちながら作業ができる		
670		膝が床に接触、又は接触しているように見える姿勢をとっていない		
671		終了時、作業開始時と同じ状態に机上を整えることができる		
672		校内試験時、指示された服装、頭髪セットが正しくできる		
673		爪は1mm以下に切られている		
674		7分以内で用具に汚れや毛髪の付着等のない状態で準備をし顔面ふきとりができる		
675		準備、作業中、作業後ともに減点のない状態を保つことができる		
676		道具の使い方、セッティング、ブロッキング、ロッドの配置、本数の習得		
677		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得		
678		センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている		
679		タイムなしで全頭を巻くことができる。		
680		27分で全頭のW.D終了することができる		
681		27分で明白な巻き残しがなくW.Dができる		
682		27分でオンベース、P底より下を1/2オフベースでW.Dができる (ポイント)		
683		27分でバックサイド～サイドのシンメトリーを1本スレ内でW.Dができる (ポイント)		
684		27分でベースのロッドが主え際に沿ってラウンドするようにW.Dができる (ポイント)		
685		27分でロッド表面に毛髪の浮きや重なりなく、ツヤのあるW.Dができる (ポイント)		
686		タイム27分で上記ポイントをおさえたW.Dができる		
687		タイム27分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
688		タイム22分 上記ポイントをおさえたW.Dができる		

689		タイム22分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
690		タイム17分 上記ポイントをおさえたW.Dができる	
691		タイム17分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
692		タイム16分 上記ポイントをおさえたW.Dができる	
693		タイム16分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
694		タイム15分 上記ポイントをおさえたW.Dができる	
695		タイム15分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
696		タイム14分 上記ポイントをおさえたW.Dができる	
697		タイム14分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
698		タイム12分 上記ポイントをおさえたW.Dができる	
699		タイム12分でW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
700		顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げるができる	
701		タイム20分 減点のないW. Dができる	
702		タイム20分で減点のないW.D終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
703		道具の使い方、セッティング、シェーブの仕方の習得	
704		フィンガーウエーブ45度、リッジの作り方の習得	
705		各種ピンカールの作り方、ピンの個数、7段構成、区分けが理解できている	
706		全頭をつくることができる	
707		37分で全頭をつくることができる	
708		37分で頭部を1/3ピンカール、左右1/3フィンガーウエーブのAWをつくる ことができる。(ポイント)	
709		37分で指定されたピンカールが指定された箇所に巻き収められたAWを つくることができる。(ポイント)	
710		37分で1～7段目のフィンガーウエーブの幅のバランスが良く、耳について いるAWをつくることができる。(ポイント)	
711		37分でフィンガーウエーブ・リッジに割れや重なりのないAWをつくること ができる。(ポイント)	
712		37分でループがウエーブ幅の2/3、ステムの方向が45度、カールステム におぼれのないAWをつくることができる。(ポイント)	
713		37分でカールスペースが適切な幅でつくられていて、リフトカールのス ライムが見えているAWをつくることができる。(ポイント)	
714		37分でフィンガーウエーブとピンカールのつながりが割れていないAWを つくることができる。(ポイント)	
715		37分で割れたり、毛先が出ないようにループをつくることができる (ポイント)	
716		タイム37分で 上記ポイントをおさえたAWをつくることができる	
717		タイム37分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
718		タイム32分 上記ポイントをおさえたAWができる	
719		タイム32分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
720		タイム27分 上記ポイントをおさえたAWができる	
721		タイム27分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
722		タイム22分 上記ポイントをおさえたAWができる	
723		タイム22分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
724		タイム17分 上記ポイントをおさえたAWができる	
725	国家試験実技	タイム17分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
726		タイム20分 上記ポイントをおさえたAWができる	
727		タイム20分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
728		顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げるができる	
729		タイム25分 減点のないAWができる	
730		タイム25分で減点のないAW終了後、机上の衛生状態も整えることができ る	
731		道具の使い方、セッティング、ブロッキングの習得	
732		カット手順の習得	
733		チェックカットの方法が理解できている	
734		全体のつながり、展開図を理解しカットしている	
735		オンベース、オーバーダイレクションを理解しカットしている	
736		全頭カットができる	
737		27分で全体のカットが終了することができる	
738		27分でカット後のチェックカットができる	
739		27分で明白な切り残しがなくカットできる (ポイント)	
740		27分で計測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(F.P. N.P. T.P. もみ ぎ)	
741		27分でヘムラインに2cm以上、誤差なくカットできる (ポイント)	
742		27分でカットラインに2cm以上、誤差なくカットできる (ポイント)	
743		27分でサイド・バックサイドが±2cm内でシンメトリーを意識しカットできる (ポイント)	
744		27分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
745		27分で上記ポイントをおさえたカットができる	
746		23分で全体のカットが終了することができる	
747		23分でカット後のチェックカットができる	
748		23分で明白な切り残しがなくカットできる	
749		23分で計測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(F.P. N.P. T.P. もみ ぎ)	
750		23分でヘムラインに±2cm内、誤差なくカットできる	
751		23分でカットラインに±2cm内、誤差なくカットできる	
752		23分でサイド・バックサイドが±2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	

753	国家試験実技	23分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
754		23分で上記ポイントをおさえたカットができる	
755		17分で全体のカットが終了することができる	
756		17分でカット後のチェックカットができる	
757		17分で明白な切り残しがなくカットできる	
758		17分で計測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(F.P N.P T.P もみ)	
759		17分でヘムラインに±2cm内、誤差なくカットできる	
760		17分でカットラインに±2cm内、誤差なくカットできる	
761		17分でサイド・バックサイドが±2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	
762		17分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
763		17分で上記ポイントをおさえたカットができる	
764		14分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
765		14分で上記ポイントをおさえたカットができる	
766		12分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
767		12分で上記ポイントをおさえたカットができる	
768	ヘアカラー	顔面ふき取りを1分以内に、ふき残しがない状態で仕上げるることができる	
769		20分で減点のないカットができる	
770		20分でチェックカット後、減点なく机上の衛生状態を整えることができる。	
771		ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン	
772		グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15	
773		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上	
774		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合	
775		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上	
776		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティをあげる	
777		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める	
778		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
779		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
780		ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分 ホイル56枚以上)	
781		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)	
782	シャンプー	シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる	
783		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)	
784		相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)	
785		相モデルで細かい手技の指導	
786		バックシャンプー とおしてたバーンして上げる(タイム15分)	
787		サイドシャンプーとおしてターバンして上げる(タイム15分)	
788	パーマ	ウィッグ レイヤースタイル ベーシック巻き タイム10分	
789		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)	
790		ターバンの巻き方	
791		スティックの差し方	
792		相モデル ロープレ 総当り 1～3人目まで (ウインディング～ターバンまで15分)	
793		相モデル ロープレ 総当り 4～6人目まで (ウインディング～ターバンまで15分)	
794		相モデル ロープレ 総当り 7～9人目まで (ウインディング～ターバンまで15分)	
795		相モデル 水巻きオールバーパス～ターバン 15分	
796	ヘアブロー	ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)	
797		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
798		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー	
799		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム20分)	
800		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内巻仕上げ (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
801	ヘアカラー	ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン	
802		グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15	
803		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上	
804		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合	
805		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上	
806		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティをあげる	
807		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める	
808		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
809		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
810		ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分 ホイル56枚以上)	
811		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)	
812	シャンプー	シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる	
813		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)	
814		相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)	
815		相モデルで細かい手技の指導	
816		バックシャンプー とおしてたバーンして上げる(タイム15分)	

817		サイドシャンプーとおしてターバンして上げる(タイム15分)		
818	パーマ	ウィッグ レイヤースタイル ベーシック巻き タイム10分		
819		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)		
820		ターバンの巻き方		
821		スティックの差し方		
822		相モデル ロープレ 総当り 1～3人目まで (ワインディング～ターバンまで15分)		
823		相モデル ロープレ 総当り 4～6人目まで (ワインディング～ターバンまで15分)		
824		相モデル ロープレ 総当り 7～9人目まで (ワインディング～ターバンまで15分)		
825		相モデル 水巻きオールパーパス～ターバン 15分		
826	ヘアブロー	ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)		
827		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
828		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー		
829		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内容修正 (タイム20分)		
830		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内容修正 (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
831	国家試験実技	道具の使い方、セッティング、ブロッキングの習得		
832		カット手順の習得		
833		チェックカットの方法が理解できている		
834		全体のつながり、展開図を理解しカットしている		
835		オンベース、オーバーダイレクションを理解しカットしている		
836		全頭カットができる		
837		27分で全頭のカットが終了することができる		
838		フィンガーウエーブ45度、リッジの作り方の習得		
839		各種ピンカールの作り方、ピンの個数、7段構成、区分けが理解できている		
840		全頭をつくることができる		
841		37分で全頭をつくることができる		
842		37分で頭部を1/3ピンカール、左右1/3フィンガーウエーブのAWをつくることができる (ポイント)		
843		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得		
844		センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている		
845		タイムなしで全頭を巻くことができる。		
846		27分で全頭のWD終了することができる		
847		机上、足元の準備が正しくできている		
848		落下用具類の適切な消毒処理ができる		
849		出血事故の処理が適切にできる		
850		道具の収納状況を正しく保ちながら作業ができる		
851	国家試験実技	膝が床に接触、又は接触しているように見える姿勢をとっていない		
852		終了時、作業開始時と同じ状態に机上を整えることができる		
853		校内試験時、指示された服装、頭髪セットが正しくできる		
854		爪は1mm以下に切られている		
855		7分以内で用具に汚れや毛髪が付着等のない状態で準備をし顔面ふぎとができる		
856		準備、作業中、作業後ともに減点のない状態を保つことができる		
857		道具の使い方、セッティング、ブロッキング、ロッドの配置、本数の習得		
858		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得		
859		センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている		
860		タイムなしで全頭を巻くことができる。		
861	ヘアカラー	座学 (毛髪薬学) 髪のおくみ、カラー剤の種類と理論		
862		グレイメイク実習 グレイメイクの説明と塗布の仕方、根元3センチ		
863		座学 (色彩学) 色の三原色、色の三属性		
864		グレイメイク実習 ライトナーで根元3センチトーンアップ		
865		ホイルワークの説明と準備、展示		
866		座学 (造形学) 色彩の復習、パーソナルカラー、立体的なカラー		
867		根元3センチトーンアップしたところをトレーニングクリームでリタッチ(全頭20分)		
868		筆記テスト(カラー理論)15分 実技(根元3センチリタッチ)全頭20分		
869		ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン		
870		グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム15		
871		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上		
872		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合		
873		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上		
874		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティーをあげる		
875		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める		
876		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル56枚以上		
877		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル56枚以上		
878		ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分 ホイル56枚以上)		
879		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)		
880		バックシャンプーの手技と手順の説明		

881		タオル、クロスの付け方、道具のセッティング		
882		バッグシャンプー展示(ウィッグ)		
883		相モデルでエアールェスン		
884		流しの手技と手順の確認		
885		流し相モデルでエアールェスン		
886		流し相モデルでレッスン		
887		流し相モデルでタオルドライ、ターバンの仕方		
888		流し相モデルで感想をディスカッション		
889		シャンプー手技、手順の確認		
890	シャンプー	シャンプー相モデルでエアールェスン		
891		シャンプー相モデルで泡立てからシャンプー		
892		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
893		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
894		トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明		
895		シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる		
896		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)		
897		相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)		
898		相モデルで細かい手技の指導		
899		サイドシャンプーの手技と手順の説明		
900		サイドシャンプーの展示(ウィッグ)		